



■お年寄りに料理のサービス

「丈夫で長生きをしてくださるようお願いながらつくりました。」と富士調理士専門学校の人たちは、五目ずしやドーナツなどの料理を持って、9月9日吉原と富士の老人ホームをおとずれました。この催しも今年で8回目になり、毎年9月9日に来ていただいています。今回はホームに来て料理ができなかつたので、学校で朝5時半から130人分の料理をつくって来てくれました。ホームでは、さつそくお昼にいただきましたが、お茶のサービスまでしてもらうなど、お年寄も大喜びでした。

【写真は老人ホームでの昼食】

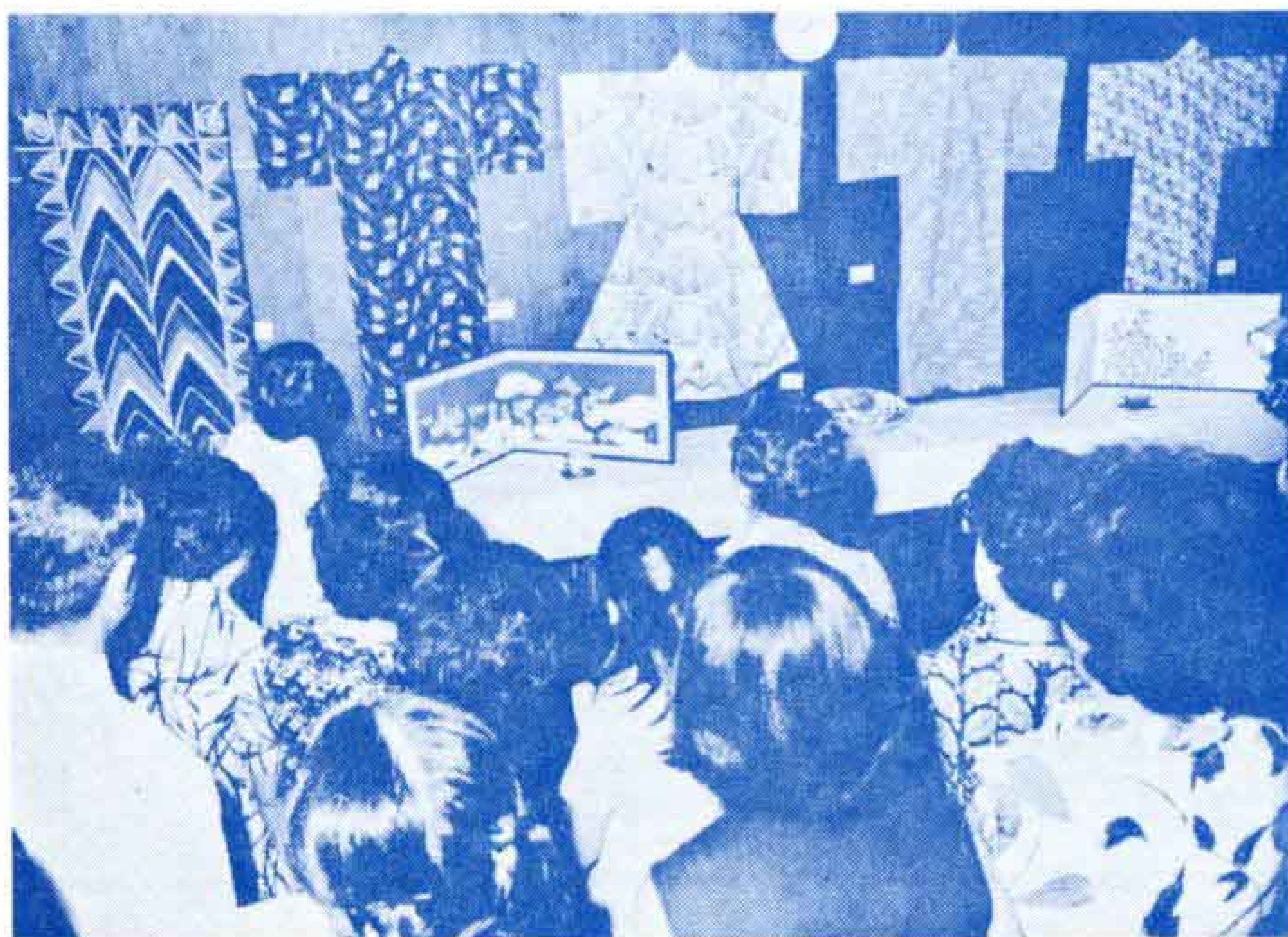


■丸火自然公園などにキジを放鳥

丸火自然公園、愛鷹山、境塚の3カ所に9月12日と14日キジのヒナ70羽を放鳥しました。さいきんは、野鳥の住み家が別荘地やゴルフ場になるなど環境も悪くなり、野鳥は減る一方です。放鳥した場所は、いずれも鳥獣保護区になっていますが、なかでも丸火自然公園などは、繁殖すれば親子づれのキジが見られるようになるかも知れません。みなさん、キジやヤマドリなど野鳥を見かけたら、いたづらしないでください。

■甘い梨が食べられます

市内の梨生産農家がたんせいこめてつくつた、梨の品評会を8月6日、富士文化センターで行ないました。品評会には、93農家から約100個の梨が出品されました。今年は例年になく天候にめぐまれ、形も平均しており、糖度も昨年を上回るほどで、ずいぶん甘い梨が食べられます。なお、審査の結果、遠藤京一さん（松本）が優勝しました。



■大盛況だった工芸展

第4回静岡県工芸展が、さきごろ文化センターで行なわれました。染織、金工、陶芸などの創作芸術を専門に研究している人たちの作品約100点を集めて展示しましたが、市内からも20人が出品しました。会場では、見学者にわかりやすいように、県工芸家協会の会員が作品の説明などを行ない、連日大盛況でした。

